

各位



平成 28 年 12 月 9 日

会社名 株式会社テンポスバスターズ
代表者名 代表取締役社長 平野 忍
(コード番号：2751 JASDAQ)
問合せ先 乙丸 千夏
TEL 03-3736-0319(代表)

連結子会社（キッチンテクノ株式会社）の業績に関するお知らせ

当社連結子会社のキッチンテクノ株式会社（代表取締役社長：平野忍 本社：東京都新宿区）は、本日付けで平成 29 年 3 月期第 2 四半期の業績を下記の通りお知らせします。

平成 29 年 3 月期 第 2 四半期の業績（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
平成 29 年 3 月期 第 2 四半期	1,529	55	58	36
平成 28 年 3 月期 第 2 四半期	1,631	52	55	48
増減率	△6.2%	7.0%	5.5%	△26.1%

当第 2 四半期におきましては、既存主要顧客である大手ファーストフードチェーン店への厨房機器の販売に加えて、新しく中堅外食企業への販売が好調でした。

大手ファーストフードチェーン店は、新業態の出店を加速しており、当期は更なる営業強化の手段として、椅子やテーブル、食器調理道具、販促サービスを提案し既存顧客との連携強化に成功しました。

中堅外食企業への販売は、テンポスグループとの連携により、当期の登録顧客数が 349 件増加致しました。10 店舗～20 店舗を展開するアーリーチェーン店の厨房設計から提案することで、受注へと結びつき、前期の課題であった新規営業開拓の成果を上げることができました。

また、平成 28 年 3 月期に引き続き、スーパーマーケットへの販売も好調でした。総合スーパーから食品専門館へのリニューアル、イートインスペースの拡充が増えたことで、当社の受注件数も増加致しました。

上記の営業施策に加えて、事務所移転による家賃経費の改善、人材配置転換による生産性の向上により、営業利益が 55 百万円（前年同期比 7.0%増）、経常利益が 58 百万円（同 5.5%増）となりました。

都心部での営業効率の改善の一方で、地方営業所による販路拡大に苦戦致しました。仙台、名古屋、大阪、福岡営業所においては、既存主要顧客との連携強化、新規開拓が今後の課題となっております。

以上